

13

プラズマトリニオン

CITATION

KV-1375A ¥99,800 注)バックのスピーカー別売SS-G7 ¥128,000(1台)

SONY®

話題の“ジェットセンサー”が鮮鋭画像を瞬速選局。機能性を重視したソニーのサイテーション。お手持ちのステレオにつなげばTVサウンドがエンジョイできる<オーディオ出力端子>を新搭載。



細心の技術が大胆なデザインに結実。ソニーのサイテー



■機能主義デザインの極致“空のサイテーション”

空のサイテーション。航空力学に範った、その流麗な機体。その心臓部コックピットに整然と並ぶ計器類の配置。それらは一点一画のゆるぎもなく綿密に計算しつくされた最新鋭メカニズム。余計な装飾はいっさい廃し、機能性の徹底追求から生み出された美しいフォルム。太陽の光を受けて白く輝くその機体は、完成された機能美そのものです。

■機能性を徹底追求した“ソニーのサイテーション”

カラーのサイテーション。キリリとひきしまった男性的・鋭角的なボディ・ライン。ダークメタリックの精悍なフェイス。タテ型の大胆なスタイリング。30°傾いたコントロールパネルに横一列に配置した選局ボタン。洗練されたフォルムは、見やすさ・操作性重視の機能第一主義から必然的に生まれた自然な形。このスピリットこそ、空のサイテーションと相通じるものです。

■鮮鋭画像を瞬速選局する進んだ“ジェットセンサー”

軽く押せば瞬時に画面が変わる。13型カラーテレビで初めて話題の瞬速選局の“ジェットセンサー”を搭載。新開発の高性能ICや蛍光体の開発で、鮮やかで細かい画像にいちどんと拍車がかかりました。白は限りな純白に、黒は限りなく漆黒に、そして中間色はより自然な色に再現。画像の片隅の微妙なニュアンスまでリアルに映しだします。

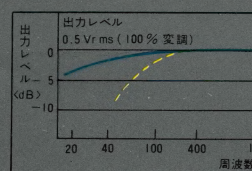
■TVサウンドを味わう楽しみ“オーディオ出力端子”

スピーカーから流れる迫力のTVサウンド。サイテーションに、新しくテレビの音をハイファイ再生・録音できるオーディオ出力端子を搭載。見る楽しみに聞く楽しみが加わりました。お手持ちのアンプにつなぎ、洋画劇場のダイナミック・サウンドを満喫。歌番組をデッキで録音。サイテーションをコンポーネントの仲間に加えて、システム・アップしてください。

TVサウンドがコンポに仲間入り

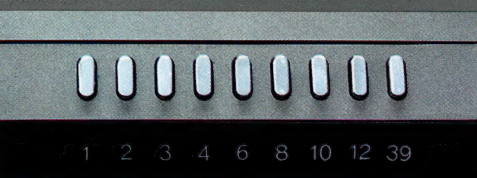
テレビ・サウンドを高音質再生・録音できるオーディオ出力端子

テレビ電波の音声はFM方式。雑音がなく、音域の広い良質な音声です。この良質な音を音声検波回路からダイレクトに取りだせる新機能オーディオ出力端子を、サイテーションに採用。いまお持ちのオーディオ・セットと接続、再生・録音すれば、これまでにない臨場感あふれるサウンドでTV番組が楽しめます。



- 現在テレビの放送はステレオではありませんので、音声はモノラルです。AM放送受信時にテレビのスイッチを入れると、干渉して雑音が入りますので、そのときはテレビのスイッチを切ってください。
- あなたがラジオ・テレビ放送やレコード、録音物などから録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

チャンネルイメージを大きく変えた“ジェットセンサー”搭載



1 軽く押せば瞬時にバツと画面が変わる〈フリップ選局〉

指先で軽くボタンを押せば、一瞬のうちに見たい番組がバツと画面に飛び出します。たとえば、3のボタンに触れれば3chの番組が、6のボタンなら6chの番組が、バツと映ります。

2 見ない番組は飛ばし、見たい番組へスキップ〈飛びこし選局〉

離れた局、たとえば1chから6chへかえたいときも、今までのように1、2、3…と順を追ってチャンネルを回す必要はありません。途中の局は飛ばし、見たい6chボタンを押すだけでOK。

3 UHFもVHFと全く同じの簡単操作〈ワンタッチ選局〉

ラジオのダイヤルを合わせるようなUHF選局のあのわずらわしさはありません。使われていない空チャンネルの位置に、よく見るU局を一度セットしておく、あとはV選局と全く同じ。

4 指にやさしくフィットする進んだカタチ〈ソフトブッシュ選局〉

軽く押せば、確かな手ごたえ。サイテーションの選局ボタンは、指先にジャスト・フィットする進んだカタチ。だから、選局するときにも、回すチャンネルのようなガチャガチャという音が響きません。

5 好きな局好きな位置にセットできる〈自由選局〉

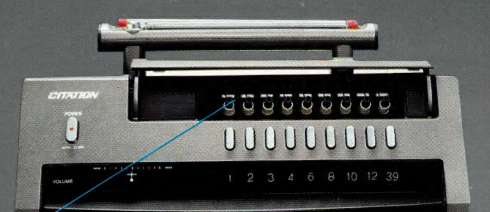
どのボタンにどの局をセットするかは、あなたのお好み次第。よく見局的順に並べかえたり、使われていないチャンネルにU局をセットしたり、ビデオ専用局をセットし、りが自由自在。

6 無接点だから故障の心配がない〈電子同調式選局〉

サイテーションの選局は電子同調式。回すチャンネルのような機械的接点がありません。従って、接点の接触不良によって生じる色ズレには、まず縁がありません。だから、長期間使っても安心。

7 見たい局を狙いたがわず確実に〈一発選局〉

3chを見たいのに、勢いあまって4chまで通り過ぎたり、まちがえて手前の2chにしてしまったり。サイテーションには、このような誤選局がありません。見たい番組は、狙いたがわず一発選局。



●チャンネル・プリセッター

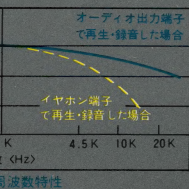
上ぶたを開けてツマミでセットすれば、選局ボタンごとに見たい放送局を前もってきめられる便利な機構を内蔵。



シジョン。〈オーディオ出力端子〉を搭載して、充実の新登場。

中間入り。

出力端子〉を新しく装備。



●30°傾斜コントロールパネル

垂直方向に対して30°、水平方向に対して60°の傾きは、機能第一主義から生まれた扱いやすい角度。この傾斜面に選局ボタンを配置したのは、ソニーが初めて。

●チャンネル・プリセッター

●電源ON/OFFスイッチ

指先で軽く押すだけで、ON/OFFできるプッシュ・プッシュ式。

●音量(ボリューム)ツマミ

ひと目で音量がわかる、使いやすいスライド式。

●13型トリニロンカラーブラウン管

〈NBM新蛍光体〉などの開発で、陰影部分のディテールまでハッキリ見える、きめの細かい鮮鋭画面。

●エコノクイック

画像が出るまでわずか数秒。電源スイッチを切れば同時に電気も完全カット。余計な電気を使わないクイック受像方式。

●COLORツマミ

色の濃さを調整。

●HUEツマミ

色あいを調整。

●PICTUREツマミ

コントラスト・色の濃さ・明るさをバランスよく調整。

●BRIGHTツマミ

明るさを調整。

●AUTO/MANUAL切替スイッチ

ONにすると、色の濃さ・色あいを自動調整。
OFFにすると、手動調整OK。

●ダイボール・アンテナ

昆虫の触覚を想起させるような2本のアンテナが、VHF電波を鋭くキャッチ。2本が各々単独に方向調整できる。左右から折り畳めば、把手部分にコンパクトに収納。最大伸長時には108cmにも伸びるが、収納時にはわずか19cm。

●キャリング把手

部屋から部屋へサイテーションを移動させるとき使うほか、アンテナも収納できる頑丈な把手。

●AFT(自動微調整)切替スイッチ

ONにすると、チャンネルを替えるときにおこるわずかな同調ズレを自動的に調整。

●ジェットセンサー

軽く押すだけで瞬時に見たい番組を選べる、話題のソフトプッシュ式選局ボタン。指先にうまくフィットする操作しやすい形。しかも、誤選局がほとんどない上方横列配置。

●チャンネル表示ランプ

選局したボタンの下に表示ランプが赤く点灯。チャンネルラベル(付属)は差し替えOK。

●キャビネット

ムダを省き、機能重点主義に徹した結果、必然的に生まれたグッド・デザイン。コンパクトにまとめたダークメタリックのタテ型。

●イヤホン・ジャック1

テレビの音をひとり占め。

●イヤホン・ジャック2

スピーカーからも同時に音声流れます。テレビの音を録音するときに便利。さらにいい音で録音したいときは、オーディオ出力端子で。

●スピーカー

クリアなサウンドの8×12cm。

●大きさ：幅33.7×高さ43.7×奥行36.6cm

●重さ：12.4kg

ソニーのサイテーションは、ここが違います。

〈トリニロン方式〉プラス 〈5つの精鋭新技術〉

ソニーの発明になる〈トリニロン方式〉のカラーテレビ。その技術の優秀さは、平凡社の「世界大百科事典」に記載され、またアメリカの国立博物館にエジソンの蓄音機やアポロ宇宙船と並んで永久展示されていることから立証されています。世界に類を見ない画期的な〈トリニロン方式〉に、新たに〈5つの精鋭新技術〉をプラス、いちだんと鮮鋭画面に磨きをかけたのが、サイテーションです。

●カラーテレビ、サイテーションの精緻なほころびは、この心臓部〈新Xシャシー〉の中核

新技術1

ホリの深い画像を実現〈NBM新蛍光体〉

受けた電子エネルギーを光にかえて送り出す蛍光体に、ミクロの新材質〈NBM新蛍光体〉を開発。超音波によるノン・ボール・ミル製法を初めとする技術革新により、蛍光体粒子の密度が向上、形状も均一化。蛍光体の使命である「発光感度」が驚くほど飛躍、コントラスト・レシオが大幅に向上しました。その結果、

- ①白は限りなく「輝く白」に、黒は限りなく「漆黒」に接近しました。
- ②加えて、ベージュ、若草色などの中間色の画調も、限りなく自然の色に肉迫しました。

具体的には、芝生にクッキリ映える白いユニフォームに寄ったシワの影、陽光にキラリと光る汗つぼ、というように、微妙なディテールまで明快に見える、奥行の深い立体感のある画像を映し出します。



新技術2

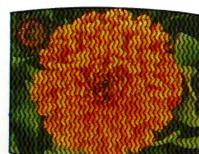
画質のよさに高信頼性・経済性をプラス 〈新Xシャシー〉

テレビだけでなく、一般に電気製品で忘れてならないことは、信頼性・安全性の問題です。サイテーションでは、このことを念頭に置いて、新開発の高性能ICを採用。徹底した回路の合理化と部品点数の大幅な削減を達成、いっそう忠実度の高い回路が実現しました。また、シャシー構造の軽量化と内部回路の低温化によって、安全性を高めるなど、隅々にまで細かい配慮を加えました。信頼性・安全性、そして経済性の向上があって、初めて美しい画面の意味が生まれます。それが、サイテーションのひとつの主張です。

新技術3

高感度の画像をつくる〈新VIF回路〉

チャンネルを切りかえると、画面に細いシマ模様があることがあります。これは、ファインチューニングのズレで起こるビートです。サイテーションでは、同期検波方式による新ICの開発で、ビートの発生をおさえました。また、電波の強い地域・弱い地域にかかわらず、高感度の画像を再現する新回路も採用。



ファインチューニングのズレで起こるシマ模様(ビート)

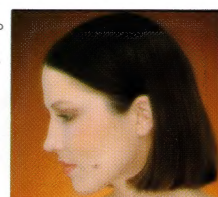


〈新VIF回路〉採用できれいな画面

新技術4

黒を忠実に再現する〈ベDESTALクランプ回路〉

美しい髪を形容して「みどりの黒髪」とは、その黒髪が、テレビドラマのなかで本当に「緑」に見えたりしたら、これは冗談を通りこして興ざめです。そうならないように、サイテーションでは、黒をより忠実に再現する〈ベDESTALクランプ回路〉を採用。真っ暗闇のなかを飛ぶカラスもハッキリとわかります。

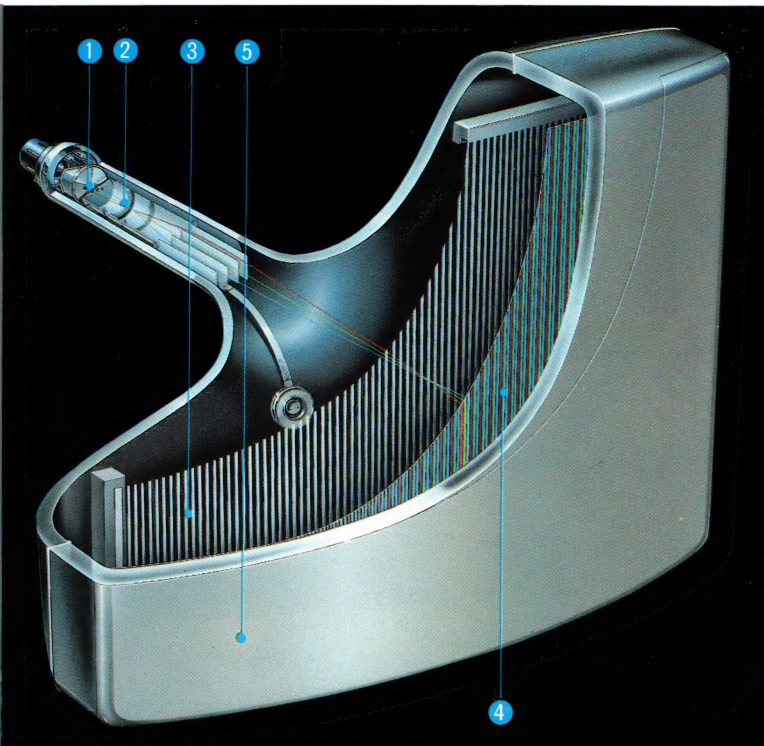


新技術5

美しい画像を生む〈シャープネス機構〉&

〈自動カラー絞回路〉

〈シャープネス機構〉と〈自動カラー絞回路〉を内蔵したので、電波の弱い地域でも、きれいな画像で見られます。〈シャープネス機構〉が画面のチラつきを押さえ、〈自動カラー絞回路〉が見やすいカラーをつくりだします。



①きれいな色の秘密〈1ガン3ビーム〉

ブラウン管の心臓部、電子銃。ソニーだけは1本の電子銃から、赤・緑・青の3本の電子ビームを放射する、世界唯一の画期的方式。しくみがシンプルなので、色ズレの少ない正確な画像をつくりだします。

②ピントの正確な世界最大の〈ビッグレンズ〉

ピントの鋭さを決める電子レンズ。ソニーは同一サイズのブラウン管で比較すると、世界最大の〈ビッグレンズ〉を採用。しかも、その大口径レンズの一番性能のいい中心部分だけを有効に使用。ピントの鋭い画像を結びます。

③明るい画面をつくる〈アバチャージグリル〉

〈トリニロン方式〉の〈アバチャージグリル〉は、電子ビームをたくさん蛍光面に命中させるタテ格子状。サイテーションでは、格子の幅をさらに拡大、蛍光体の発色をより強めました。その結果、従来より画面の明るさが大幅にアップ、さらに明るく、きれいになりました。これもソニーだけのしくみです。

④〈ガードグリル〉採用の緻密な 〈新ストライプ蛍光面〉

〈アバチャージグリル〉とうまく対応して、上下に切れ目なく連続発光するソニー独自の蛍光面に、新たに黒鉛をストライプ状に塗布した〈ガードグリル〉を採用。名づけて〈新ストライプ蛍光面〉。微妙な色の違いや、物の輪郭・質感をクッキリと映し出します。

⑤見やすい形の〈円筒画面〉

ソニーのカラーテレビだけはブラウン管の形が違います。天井の照明類の映り込みの少ない〈円筒画面〉。ヨコから見てもタテの線がゆがんで見えません。

●〈CITATION〉KV-1375A 主な規格

受信方式:	NTSC方式
カラー再生方式:	トリニロン方式
受信チャンネル:	VHF 1~12チャンネル UHF 13~62チャンネル
アンテナ:	VHF 75/300Ω, UHF 300Ω
ブラウン管:	トリニロン13型90°偏向
半導体:	トランジスタ39個, FET3個, IC4個, ダイオード40個
スピーカー:	8×12cm
音声出力:	2.0W
オーディオ出力端子:	周波数特性 20Hz~15kHz (±3dB) 出力レベル 0.5Vrms固定 (1kHz100%変調時) 出力インピーダンス 5kΩ
自動調整機能:	AFT(自動微調整), 自動カラー, ピクチャーマチックほか
消費電力:	65W
大きさ:	幅33.7×高さ43.7×奥行36.6cm
重さ:	12.4kg
付属品:	イヤホン…………… チャンネルラベル…………… 組 プリセットアダプター…………… UHFルーブアンテナ……………

ソニー株式会社 千141 東京都品川区北品川6-7-35
ソニー商事株式会社 千141 東京都品川区北品川6-7-23
インフォメーションセンター 東京(03)448-3311 大阪(06)251-5111
ショールーム 東京/銀座数寄屋橋ソニービル(03)571-6922
大阪/南区心斎橋筋ソニータワー(06)251-2391



画面の写真はハメコミ合成です

●「青春」なんて言葉を使うようになったら、もうおしまいさ●退屈な大人にはけがらない●フエィ・ダナウェイにぞっこんだ●お父さん、あなたは不幸な人だよ●酒はマティニーが一番●ハードボイルドな映画が最高●ゴールデンタイムの番組なんて見ないさ●インテリアにはちょっとばかりウルサイ●TVなんて時計がわりだ●風に吹かれる草の風情が好きだ●黙っていても存在感のある人間が理想●「生活信条は？」と聞かれたら、「広く、浅く」とでも答えておくか●旅は、ふいと思いたって出かける一人旅がいい●「女性よ、テレビを消しなさい」というCMをなぜテレビで流したのだろう●酔った勢いで、日頃から狙っていたポスターを拝借●マイホーム主義なんか、クソくらえ●テレビの「映画劇場」を見るときは、部屋の灯りを消す●「テレビは娯楽」の時代はもう過ぎた●角川文庫を読みながら、テレビを見る●「シンプル・ライフ」という言葉の響きがいい●「昭和ふたけた」とか「ニューファミリー」とか、なんでもひととめにする奴は嫌いだetc……。

こんな考え方に共感のあなたにピッタリなのが、ソニーのサイテーション。

●サイテーション+トランスミッターでオンエア・プレイ

サイテーションのイヤホン端子やオーディオ出力端子にトランスミッターを接続すれば、オンエア・プレイが楽しめます。お気に入りの歌手とあなたのデュエットをミキシングして、お手持ちのステレオセットやラジオカセットにFMで飛ばす愉快なプレイもOKです。



トランスミッター
別売 TMR-2 ¥2,500
(ミキシングはできません)

トランスミッター
別売 TMR-3 ¥6,800
(ミキシングOK)

ソニー ショップ
有限会社 オノザワ
東京都品川区戸越2-6-8
電話(781)6515(783)3563